

2020年度

こどもニュース

6/5 発行

子ども達の新学期が始まりました。長いトンネルからようやく抜けることが出来た気がします。が、この先にどのようなことがあるのか分かりません。でも、今まで経験したことのない事態でしたが、この数か月間は無駄な時間ではなく、みなさんは何を大切にしていけるのか、見えない先々を憂えているだけではなく、せつかくある今をどのように過ごしていけばいいのか、少なからず見出すことが出来たのではないのでしょうか。永い歴史の中で人類は何度も苦しめられ、そして乗り越えてきた事態に遭遇した私たちも、先人と同様決して弱い者ではないはず。ここまで本当に忍耐強くお一人お一人が頑張られたと思います。皆様互いに褒め合ってください。

6月1日からの一斉登園開始に先立ち、年長児保育、年長・年中児保育を行えたことは、本人たちにとっても、次にお迎えする年少児、満三歳児のお子さんにとっても、大切な保育であったことを思いご協力に感謝いたします。

休園、自由登園の保育再開、半日保育継続、恒例行事の中止・延長・変更、預かり保育の受け入れ制限、大人や小学生の入場制限、これら様々な制限は新型コロナウイルスから子ども達を守るための政策と理解していても、私たちの幼稚園が死守してきた「ひとり一人を大切にする保育」の精神に、一見反するのではないかとの疑問や迷いがスタッフ会議の度に湧き起こりました。私たちはとてもたくさん話し合いました。そして年長・年中児保育の4日間にも毎日「これはこの方法でいいのか」「こんな必要を発見」「より対応を強化した方が良いのでは？」或いは「こんなに固めなくても良いのでは？」と悩み続けました。

ハサミなどの道具を共有することの意味は“譲り合うことや、待つことの大切さを育むこと”それらを安全に提供するためにはどうする？ハイタッチはだめ？でもつい触れてしまうことを禁止すればいいのか？毎日保育後には子ども達の動線を追ってのアルコールと次亜塩素酸ナトリウムを使い分けての消毒、教具や道具の消毒を徹底しながらも、保育中の消毒は必要？消毒剤は安全？

その中で、明確に示されたこととして集団生活の中の安全は、とにかく手洗いを徹底す

ることが何にもまして大事。」「何かをする前には手を洗おう。」「何かを終えたら手を洗おう。」「自分とみんなのために手を洗おう。」でした。これは消毒同様、いえそれ以上に感染防止に有効なことでしょう。

熱中症対策も重要なことで、マスクを着けることは有効で大事であることを伝えながらも、走ったり リズムをしたりなどの時には外し、少しでも苦しく感じたら一旦外してよいことも伝え続けていきます。

水分補給も自分で気づき、いつでも飲んでいいことも知ってほしいことですが、今はその日の気温や天候に合わせて必要な間隔で放送を入れ、一斉に水分補給をいたします。その際も水筒にまっしぐらに向かい手洗いを忘れてしまいがちな子ども達に、手洗いの習慣は言葉だけで伝えることは難しいなあとも感じました。ご家庭でも洗い方などもしっかり見てあげてくださいね。勿論、毎日水筒をお忘れなく！飲み干してしまっても補充は致します。

本園の保護者の皆様は、新しく出会った方に言葉を掛けたり、保護者が戸惑っていれば手を差し伸べたり、登園を渋るお子さんに困っているときに、荷物を持ったり幼稚園スタッフに知らせに来て下さったり、いろいろな場面での温かい助け合いや交流をして下さっています。またそのことが私たちの園を支えて下さっています。しかし、感染症予防を考えると、事情で送迎をどなたかに頼まなくてはいけない時や頼まれるとき、迷いが生じることがあるかもしれません。幼稚園がこれを制限することで判断しやすいのではとも考え、一瞬掲示をしました。しかし、本当にこれで良いのか？大切なことは何か？と迷いました。このような時だからこそ、「自分はこう考えているの」と思いをはっきりと伝え合えること、そのうえで行動することこそ、良い関係性を深めていく大事なことではないかと思ったからです。双方の想いを通わせながら、受け止め合っていく大切さ、良い機会と捉えたいです。

新型コロナウイルス感染予防のために様々な制約が必要なことは仕方のないことではありますが、長年皆様と培ってきた本園の“助け合う”“支え合う”良い慣習が規制の中で失われないよう心から願います。

皮肉にも今、世界中の空気が澄み環境破壊の速度に少しだけブレーキがかけられていること、人間の知恵の限界やウイルスとは闘うのではなく付き合っていくしかないなどと聞かされること、皆様もいろいろと感じておられることと思います。

不安や心配は今後も続きますが、このようなときこそ、日々彩りを変える新緑や、今迄はかき消されていた数知れぬ鳥の声、青空に子ども達が描いたような雲の姿、神様の創られた自然の美しさや不思議なことへ目を向けていきたいですね。きっと少し心が軽くなりますよ。

今日も神様、子ども達とその家族を守り、世界中の苦しむ人々、頑張っている人々のことをお支えください。そしてこの自然を私たちは大切に共々に生きられますように。

アーメン。

馬淵宣子



5月26日(水)の年長児保育に始まった4日間の「分散登園」に続き、いよいよ6月1日(月)から全園児の自主登園が始まりました。ひとりでいた園庭やお部屋に、子ども達のにぎやかな声!! 木々に木々に「おかえり、子どもたち!」

◀「この手」を どうしたらいいの?▶

久しぶりの子ども達との再会...



子ども達同士の間隔をあけたり

降園後には時間をかけて消毒もしていますが 保育の現場は

「密」になりがち。私たちも試行錯誤しながらの保育です。

やはり一番大切な「手洗い・うがい」を徹底したうえで、子ども達と
思いきり遊ばたいと思います。





☆「明日なにをしてあそぶ？」

今までのように室内で色々なおもちゃを出して、あれもこれも遊ぶというわけには少々難しい今日この頃。いわゆる“ソーシャルディスタンス”を守ったほうが良いのでは…と考えると、どの遊びのコーナーを設けたら…。

「そうだ！私たち保育者が決めるのではなく、子どもたちに考えてもらおう！！」早速帰りのあつまりの時間に子ども達に聞いてみると、

「ブランコであそびたい」「どろけいしたい」「モンキーブリッジやりたい」などなど、こちらが思っている以上に外の遊びがいっぱい。

「ままごともやりたいな」「ソフトブロックでおうちを作っておうちごっこしたい！」

「わたしは〇〇ちゃんと折り紙したい」もちろんお部屋の遊びも出ました。

みんなで意見を出し合って、次の日のお部屋の遊びコーナーが決定！！

やっぱり遊びは子どもたちに決めてもらうのが一番！！これからも室内でなるべく密にならないような環境を子ども達と考えていきたいと思っています。



☆ソーシャルディスタンスって難しい・・・。

帰りのあつまりでも、なるべく子ども同士が近くならないように…と思い、

「さあ、手を広げて、お友だちと手がくっつかないように座れるかな？」

と間をあけて座ったものの、いざ絵本を読もうとすると、

「せんせい、絵が見えないんだけど・・・」

確かに、一番後ろの子がとっても遠くに・・・。



子ども達にもなるべくお友だちと近すぎない距離を伝えていますが、やはり難しいなと感じます。子ども達ができることで一番大切なことは手洗い、うがいだとつくづく思いました。これからも手洗い、うがいの大切さを繰り返し伝えていきたいです。



☆ハッピーバースデートゥーユー♪

子ども達の手洗いを見ていると、「えっ?!もう終わったの??」という姿が見られ“素早い手洗い”を“しっかり手洗い”にかえたいなと思い、♪ハッピーバースデーの歌♪を歌いながら、手をすすぐことを子ども達に提案しました。あちらこちらから「ハッピーバースデートゥーユー」と子ども達の可愛い歌声が聞こえてきます♪

おうちでも是非やってみてくださいね。(AKI)





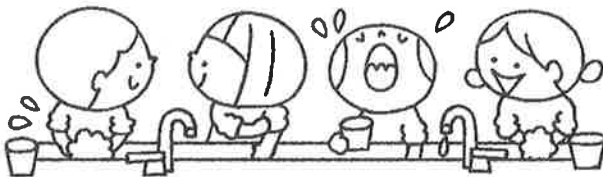
☆マスク、あつい～！

久しぶりの園庭!! お天気にも恵まれて、ほとんどの子どもたちが外遊びを楽しみました♪

しかし、休園前までとは異なり、マスクをつけながらの生活…。ソーシャルディスタンスをとりながら友だちと遊ぶことは難しく、マスクが必要。でも、日差しを浴びているだけでも暑い中、外でのマスク着用は熱中症が心配…。子どもたちが安全に園生活を送るためには、どのようにすべきなのか、スタッフ全員で何度も話し合いを重ねました。様々な情報がある中で、私たちも迷います。

元気いっぱいな子どもたちは、自転車に乗ったり、ケーキ作りをしたり、泥んこをしたり、虫を探したり、どろけいをしたり。たくさん遊んでいるうちに子どもたちも保育者も思わず、「マスク、あつ～いっ」と声が漏れます。ちょっと走っただけで息が上がってしまう保育者も…(笑) 感染を防ぐためにマスクは必要だけれど、暑いとき、苦しいときには、マスクを外して深呼吸をすることも大切であるということ、子どもたちには伝えました。

そして今年度は熱中症を防ぐため、自由活動中の決まった時間に園内アウンスを流し、全園児が涼しい屋内に入って水分補給をし、休息する時間を設けています。盛り上がっている遊びが途切れてしまうことは残念だけれど、今は小さな子どもたちの健康を守ることが最優先!! これから訪れる暑い夏に向けて、コロナウイルス対策と熱中症対策のバランスをしっかりと考えて、保育をしていきたいと思えます。



(Rina)

☆泥んこのおもちゃ、どうしよう・・・

今まで、泥んこのおもちゃは溜めた水で洗ってからカゴに入れ、片付けていました。今回、溜めた水を使うのはどうか？みんなが手を入れて洗うよね。流水の方が良いかな・・・と泥んこのおもちゃをベビーバスに水を溜めずに洗うことにしました。

=年長さん・年中さん、初日の幼稚園=

約1時間半、しっかり遊んで片付けになりました。その片付けで、ちょっと手間取ったことがありました。泥んこおもちゃが流水では、なかなか綺麗になりません!!



何が良いのか、試行錯誤の毎日です!(^w^)!

